

ひとり暮らし高齢者などの ”もしも”に備えて

緊急連絡カードを配布します

●緊急連絡カードとは

このカードには、自宅で倒れ、救急搬送する必要がある場合に、救急隊員が迅速に救命作業を行うため、緊急連絡先などを記載してあります。毎年、配布対象者に送付してあります。新しいカードを容器に入れ替えることで、最新の情報に更新します。

もしもの時に救急隊員がすぐに確認できるよう、カードは保管容器に入れ、冷蔵庫で保管します。

●配布対象者 高齢者世帯などに

対し令和6年8月に送付した、大野城市災害時避難行動要支援者支援計画届出書兼情報提供同意書で「避難支援が必要」を選択した人

※右記に該当しない人でも、緊急時に不安があり備えておきたいという人には配布しています。必要な場合は福祉サービス課に問い合わせてください。

●配布方法 郵送

●配布時期 3月下旬より、準備

が整い次第順次送付します。



●配布されるもの

◇緊急連絡先などを印刷した緊急連絡カード

(写真右のさくら色の紙)

◇取扱説明書

※初めて緊急連絡カードを受け取る人には、次のものも配布します。

◇緊急連絡カードを入れる保管容器

(写真左の筒)

◇冷蔵庫に貼るマグネット

(一枚・写真中央上)

◇玄関の内側に貼るシール

(一枚・写真中央下)

●問い合わせ先

福祉サービス課福祉政策担当

☎(580)1851

FAX(573)8083

光化学オキシダントが発生したら

光化学オキシダントとは？

工場の煙や自動車の排出ガスなどに含まれる窒素酸化物や炭化水素などが、太陽の紫外線により光化学反応を起こして作られる有害な物質を、光化学オキシダントといいます。

この物質によるスモッグ(煙霧)を光化学スモッグといいます。

●発生しやすい時期・気象状況

4月から9月にかけて光化学オキシダント濃度は上昇する傾向があります。日差しが強く、気温が高く、風の弱い日に発生しやすくなります。

特に、遠くの山や建物がいつもより見えにくいなど、もやがかかったような視界の悪い日には、十分注意が必要です。

●注意報が発令されたら

◇屋外での激しい運動は控える

◇外出を控え、なるべく室内で過ごす

◇不要・不急の自動車の使用を避ける

◇ばい煙を排出している工場・事業所などは、ばい煙量の削減に協力する

◇目やのどに刺激を感じた人は、洗眼やうがいをし、室内で安静にする

※光化学オキシダントの被害にあった場合は、連絡してください。

※光化学オキシダント注意報発令と解除は「防災メール・まもるくん」

「県庁ホームページ」などで確認できます。

●問い合わせ先

◇福岡県環境保全課

☎(643)3360

◇市危機管理課危機管理担当

☎(580)1966

